

「CSR & コンプライアンス研究フォーラム」ニュース 51 号

発行：「CSR & コンプライアンス研究フォーラム」 広報委員会

〒 105-0003 東京都港区西新橋 1-14-7 山形ビル3階

TEL 03 (3504) 9800 FAX 03(5157) 3180

E-Mail esm-hq@eco-texj.co.jp

寒冷の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

研究フォーラム・ニュース 51 号を配信させていただきます。

11 月 12 日金曜・第 45 回フォーラムセミナーが開催されました

セミナー開催にあたり、ご参加いただきました皆様に各社・各人の近況スピーチをお願いいたしました。



講演 「YKK(株)ファスニング事業・安全と安心・攻めの品質管理・保証への取り組み」



続いて、YKK株式会社ファスニング事業部 品質・環境センター 品質管理室・室長・田中肇氏から同社ファスニング事業での安全・安心、攻めの品質管理・保証への取り組みについてご講演をいただきました。はじめに同社の世界6極体制、海外70ヶ国/地域、92社263拠点、海外生産比率91%等の会社概要のお話をいただき、YKKの品

域、92社263拠点、海外生産比率91%等の会社概要のお話をいただき、YKKの品

質文化に触れていただきました。創業以来、「品質」を経営の中心におき、お客様との信頼と品質へのこだわりを持って事業を展開してきたこと。その品質とサービスは世界同一標準であり続けるため、生産の川上をめざし、素材からの一貫生産、自社製の機械による生産というモノづくりの一貫生産思想を基本に顧客満足度の達成をはかっていることを説明いただきました。

「安全」は科学的データ・事実に基づき保証されるもの、「安心」はお客様の主観的な信頼を得ることとされ、同社における品質管理・品質保証の実際をお話いただきました。

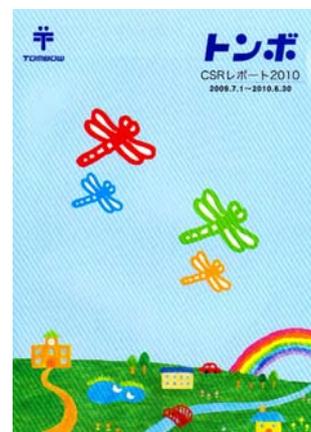
欧米ではCPSC（米国消費者製品安全委員会）等が作る子供玩具での安全要求規格があり、これをファスナー構成部品へと対象展開し、顧客・外部試験機関と協働し、これに対応した安全基準の業界統一化への取り組みを進めていること。EUのRoHS、REACH、中国版RoHS等の規制に対応しつつ、米国の12歳以下を対象として子供用品についての適用されるCPSIA（消費者商品安全改善法）、特に時系列に規制レベルが決められている鉛含有規制について対応を先取りするように重金属検査体制を構築し、2010年1月からYKK安全宣言することでCPSI完全対応するなど、製品含有有害物質対応への取り組みは、「YFGP；グリーン調達システム」と「重金属社内検査体制」の二つの柱で行っていること、またお客様との品質に関する双方向のコミュニケーションをはかり製品を安全に使用してもらうための取り組みもWEBも活用し実践しているとのことでした。

最後にYKK社が取り組む製品安全文化への構築について触れ、設計開発段階での製品事故未然防止への取り組み、品質トラブル未然防止活動2009での四つの視点として「顧客の視点」、「未然防止の視点」、「事業コストの視点」、「品質人材育成の視点」に基づく内部監査の実施、またYFGP（グリーン調達システム）・YFGQ（グローバル品質管理システム）・YFGC（グローバルクレーム管理システム）をグローバルベースでのITを活用し重大クレーム情報を得て、最小の時間で最大の効果をはかる仕組みを実現している様子、更に海外各所の事業所で共有する品質月間活動等の様々な角度からのグローバルな品質活動をお話いただき講演を締めくくっていただきました。

トンボ CSRレポート2010 発行

株式会社トンボCSRレポートを提供していただき、セミナー当日参加の皆様に配布させていただきました。

同社として4巻目になるCSRレポートについて同社生産部品質保証部・部長・森谷彰一氏の説明をいただきました。



経営倫理の実践研究と啓発・普及、産学の拠点作りを目的として設立された経営倫理実践センターの発行季刊誌 2010年10月25日発行No60に近藤事務局長の「調達時の安全・環境・社会に対する企業責任活動」と題した論文が掲載されました。

セミナー当日は、この季刊誌を参加各社に配布提供し、近藤事務局長が説明いたしました。



セミナーの予定を一通り終えた後、顧問・清水二郎先生から談話をいただき、その後懇親会へと移りました。

事務局連絡事項

- ・ 次回、第46回フォーラムセミナー 2010年1月13日木曜 14:00～
- ・ 第9期 総会 2010年2月24日木曜 16:00～
- ・ 第9回国際セミナー 江戸博 2010年5月24日火曜 13:30～

編集後記

- ・ 早くも来年5月開催・国際セミナーの江戸博会場確保とその結果、日程決定をいたしました。これまで8回の開催すべて両国・江戸東京博物館・会議室で行われてきました。毎回、会場予約は半年前の月初めに、抽選で行われます。今回は抽選時に取り出した番号数値が大きく、一時は外れたかなと思いましたが、結果は運良く会場確保ができホットしている次第。